

**【長期】 ホームページ作成及び業務保守委託
プロポーザル評価基準**

1 目的

この評価基準は、【長期】ホームページ作成及び業務保守委託の受注予定者等を特定するために、必要な項目を定めるものである。

2 審査方法と配点

提案の参加要件を満たしている者の認定を行った後、次の各項目について、審査を行い、総合的に評価する。

(1) 参加資格確認

担当課において、参加申込時に提出された書類の審査を行い、参加資格要件を満たしている者か判定を行う。

(2) 第1次審査（書類審査）

参加資格要件を満たしていると判断されえた者を対象に、企業概要、業務実績表、業務実施体制及び CMS 等機能要件チェックシートを提出させ、客観評価の得点を算出し、上位4者を第1審査通過者とする。

(3) 第2次審査（プレゼンテーション）

第1次審査通過者を対象に提案書、見積書及び見積金額内訳書を提出させ、プレゼンテーション（提案内容の説明、質疑応対）の審査を行う。なお、審査の実施順番は参加申込書の受付順に実施する。

3 審査項目及び配点

審査における項目は次のとおりとする。また、各項目について、配点と評価の視点のみを実施要領で公表し、本基準で定める算定式、評価表は公表しないものとする。

(1) 第1次審査 (書類審査)

評価項目	評価の視点	配点	備考
業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 十分な実施体制が取れているか 十分な保守体制が取れているか 	50	
業務実績	<ul style="list-style-type: none"> 本組合と同等の規模以上の地方公共団体等での実績があるか 	50	
CMS 等機能要件チェックシート	<ul style="list-style-type: none"> 本基準で定める算定式により評価 	200	
合 計		300	

(2) 第2次審査 (プレゼンテーション配点表)

項目	評価	配点	備考
取組方針	<ul style="list-style-type: none"> 本業務に対する基本的な考え方 	10×5	50
課題と改善	<ul style="list-style-type: none"> 本組合の課題等に対する改善手法が具体的に提示されているか 	20×5	100
アクセシビリティ	<ul style="list-style-type: none"> アクセシビリティの確保・維持できる提案があるか 	10×5	50
ユーザビリティ	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が目的の情報まで快適にたどり着けるような構成になっているか モバイルファーストを考慮しているか 	10×5	50
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 本組合の魅力を伝えるデザインとなっているか 	10×5	50
CMS	<ul style="list-style-type: none"> 専門知識がない職員でも効率的かつ直感的に作業が行えるか 	10×5	50
データ移行	<ul style="list-style-type: none"> 本組合職員の作業負担が少ない移行方法を提案しているか 	10×5	50
保守・運用体制	<ul style="list-style-type: none"> システム障害や災害発生時の対応方法等が明確になっているか 運用時におけるサポート体制を備えているか 	20×5	100
独自提案	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書外で本組合に有益な提案ができているか 	10×5	50
プレゼンテーションについて	<ul style="list-style-type: none"> 説明や質問回答時の態度等 	10×5	50

合 計	600
-----	-----

(3) 第2次審査（見積額評価）

100点×（最低制限価格内での最低金額÷そのものの提示した金額）
＝その者の点数

※小数点第一位以下の値は切り上げることとする。

(4) 第2次審査（配点表）

項 目	配 点
プレゼンテーション評価点	600
価格点（見積書） （価格評価算出方法に基づき算出）	100
合 計	700

4 受託候補者等の特定

受託候補者等の特定にあたっては、第1次審査と第2次審査の合計評価点が最も高い者を受注予定者とし、第2位の者を次点者とする。なお、合計評価点と同点の者が2者以上いるときは、第2次審査の点数の高い者を優先とする。

なお、最低基準点については、第1次審査と第2次審査の合計評価点の6割とする。